

大学院では知識を学んでは いけないの？



By 緊プロ

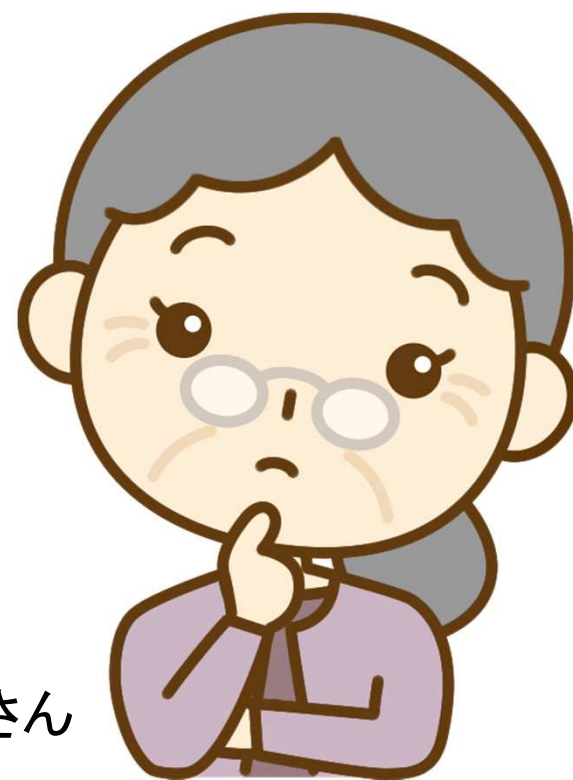
<http://kokoroshikaku.cocolog-nifty.com/kinkyu/>



公認心理師カリキュラムでは、知識の学びは学部だけにして、大学院では技能の習得だけっていうのは本当ですか？

若手の臨床心理士 Aさん

そのような話があるみたい
ね。その考えのせいで、大
学院のカリキュラムから、講
義科目がかなり削られそう
になっていると聞いたわ。

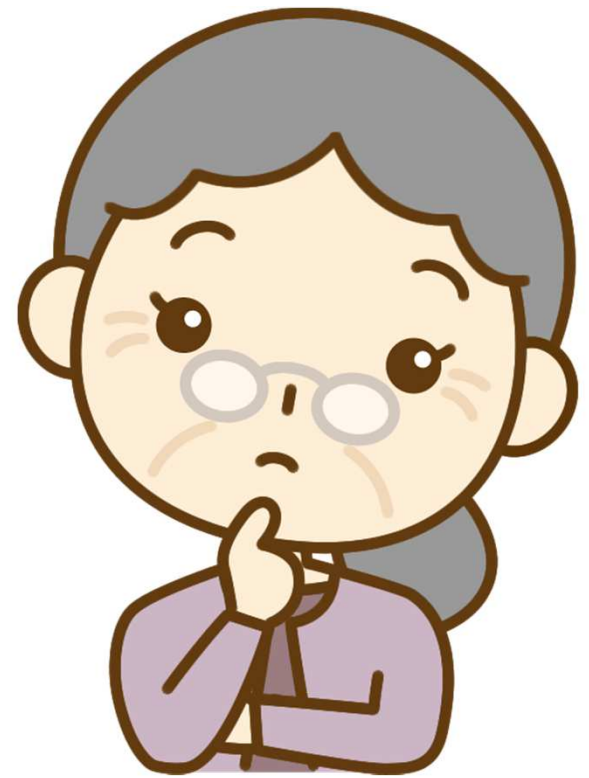


ベテランの臨床心理士 Bさん



えー、それはびっくり。
だって私は学部だけでなく大学院でもがんばって
知識を勉強したけれど、
それでもまだまだ足りない
と思っているのに。
どうしてそんなことに？

どうやら、学部卒の人が学んでいない知識を大学院で教えて、それが国家試験でたら、不公平になるという理由からだそうよ。





えー、またまたびっくり。
だって、学部卒の人は、
働きながら試験を目指し
て勉強する道を選んだん
でしょ。標準のテキストと
か本を読んだりして。卒
後学習ができるというこ
とで、大学院にいかない
選択をするのじゃないの
かしら？

そうなのよね。国家試験の
出題基準や学ぶべき知識
は当然公開されるだろうから、
それを勉強すればよい
のよね。不公平という変な
理屈で、公認心理師が習得
する知識の量を、減らすの
は、本末転倒ね。





学部卒の人も、何を学ばよいか明示してあれば、一生懸命勉強して、よい臨床家になれると思う。

でも、ケース対応の実際や多領域にわたる学びを、どのように学部卒の人は体験していけばいいのかしら？

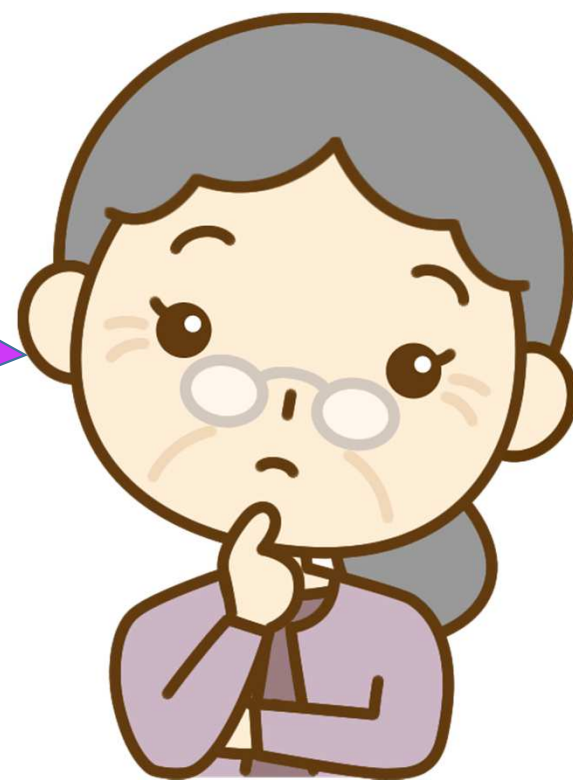
そうなの。知識を学ぶだけでは、断片的な情報に過ぎないから、それぞれの知識の関連を整理して、実際のケースでどう生かしていくかは、ただ臨床経験を積むだけでは、不十分ね。





やはり、学部卒の人にも、
大学院の演習などでやって
いるように、少人数で
のディスカッションや自己
体験のためのセッション
とかが、必要となるかも。
それってどうすればよい
のだろうか？

就職先で指導する心理職が、その点をどう指導できるかが重要ね。でも現場に丸投げではなく、学部卒の人が、知識を包括的に整理し定着させるような講習会や演習の機会を、国が用意しないと、現場は大変かも。





そうかそうか。卒業時達成目標でしたっけ、それを明確にした上で、何を大学学部や大学院で学ぶか、そして臨床経験の中でどのように学ぶか、はっきりと決めていくということなのかな？

そう、いまワーキングチームの皆さんが、そのあたりを一生懸命考えているの。座長の先生も、卒業時達成目標を重んじているようなので、大学院教育がしっかりと整備されていくことを願っているわ。



大学院教育は、公認心理師カリキュラムの中心です



- 学部での知識教育は、各学問の概要を紹介するにとどまります。(心理学は幅広いのでそうならざるを得ません)
- 大学院でのより踏み込んだ知識の習得なくして、公認心理師にとって必要な知識は確保できません。
- 大学院の特論、演習、実習を通して、はじめて真に現場で役立つ技能の習得が可能となります。
- 学部卒の人には、どのような知識及び技能の習得が必要か、国家試験の出題範囲を含め明確に示すとよいでしょう。(大学院生もちろんそれを目標にします)
- 学部卒の人も大学院の人も、可視化された達成目標を目指し切磋琢磨することで、平等性が充分確保されます